

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	福岡財務支局長
【提出日】	平成30年10月16日
【四半期会計期間】	第63期第2四半期（自平成29年10月1日至平成29年12月31日）
【会社名】	サイタホールディングス株式会社
【英訳名】	SAITA CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 才田 善之
【本店の所在の場所】	福岡県朝倉市下淵472番地
【電話番号】	0946(22)3875
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 平山 繁之
【最寄りの連絡場所】	福岡県朝倉市下淵472番地
【電話番号】	0946(22)3875
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 平山 繁之
【縦覧に供する場所】	証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社の連結子会社において工事売上高、当社の減価償却費及び持分法適用関連会社の連結仕訳に関して誤謬があることが判明し、訂正いたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成30年2月13日に提出いたしました第63期第2四半期（自平成29年10月1日至平成29年12月31日）に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、如水監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しています。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

第4 経理の状況

2. 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

四半期連結包括利益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第62期 第2四半期 連結累計期間	第63期 第2四半期 連結累計期間	第62期
会計期間	自平成28年7月1日 至平成28年12月31日	自平成29年7月1日 至平成29年12月31日	自平成28年7月1日 至平成29年6月30日
売上高 (千円)	2,081,355	<u>2,783,882</u>	4,516,527
経常利益 (千円)	97,555	<u>274,193</u>	239,195
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	73,930	<u>163,663</u>	134,935
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	66,519	<u>175,843</u>	154,421
純資産額 (千円)	1,989,653	<u>2,234,427</u>	2,077,554
総資産額 (千円)	5,342,543	<u>5,702,322</u>	5,363,752
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	117.25	<u>259.57</u>	214.00
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	37.2	<u>39.2</u>	38.7
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	510,149	342,786	669,118
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	89,478	165,986	195,604
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	30,133	29,884	43,880
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	1,323,824	816,642	1,292,614

回次	第62期 第2四半期 連結会計期間	第63期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成28年10月1日 至平成28年12月31日	自平成29年10月1日 至平成29年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	164.24	<u>195.88</u>

(省略)

(訂正後)

回次	第62期 第2四半期 連結累計期間	第63期 第2四半期 連結累計期間	第62期
会計期間	自平成28年7月1日 至平成28年12月31日	自平成29年7月1日 至平成29年12月31日	自平成28年7月1日 至平成29年6月30日
売上高 (千円)	2,081,355	<u>2,770,824</u>	4,516,527
経常利益 (千円)	97,555	<u>256,598</u>	239,195
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	73,930	<u>151,152</u>	134,935
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	66,519	<u>163,333</u>	154,421
純資産額 (千円)	1,989,653	<u>2,221,916</u>	2,077,554
総資産額 (千円)	5,342,543	<u>5,683,375</u>	5,363,752
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	117.25	<u>239.73</u>	214.00
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	37.2	<u>39.1</u>	38.7
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	510,149	342,786	669,118
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	89,478	165,986	195,604
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	30,133	29,884	43,880
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	1,323,824	816,642	1,292,614

回次	第62期 第2四半期 連結会計期間	第63期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成28年10月1日 至平成28年12月31日	自平成29年10月1日 至平成29年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	164.24	<u>176.04</u>

(省略)

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(訂正前)

(省略)

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は27億8千3百万円（前年同四半期比33.8%増）、営業利益2億6千3百万円（前年同四半期比502.6%増）、経常利益2億7千4百万円（前年同四半期比181.1%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6千3百万円（前年同四半期比121.4%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第2四半期連結累計期間の受注高は14億5千5百万円（前年同四半期比2.1%増）、完成工事高は15億4千3百万円（前年同四半期比66.5%増）、営業利益は1億9千万円（前年同四半期比370.8%増）となりました。

(碎石事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は8億5千7百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業利益は1億6千2百万円（前年同期比109.4%増）となりました。

(省略)

(訂正後)

(省略)

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は27億7千万円（前年同四半期比33.1%増）、営業利益2億4千9百万円（前年同四半期比468.7%増）、経常利益2億5千6百万円（前年同四半期比163.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5千1百万円（前年同四半期比104.5%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第2四半期連結累計期間の受注高は14億5千5百万円（前年同四半期比2.1%増）、完成工事高は15億3千万円（前年同四半期比65.1%増）、営業利益は1億7千7百万円（前年同四半期比338.6%増）となりました。

(碎石事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は8億5千7百万円（前年同四半期比14.0%増）、営業利益は1億6千万円（前年同期比107.1%増）となりました。

(省略)

第4【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成29年10月1日から平成29年12月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成29年7月1日から平成29年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、如水監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成29年10月1日から平成29年12月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成29年7月1日から平成29年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、如水監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、如水監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,618,791	1,142,819
受取手形・完成工事未収入金等	854,785	² 1,560,481
未成工事支出金等	¹ 230,486	¹ 181,793
繰延税金資産	56,547	37,094
その他	29,552	121,512
貸倒引当金	2,898	2,928
流動資産合計	2,787,263	3,040,772
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	331,661	320,871
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	571,626	608,523
土地	755,770	790,994
リース資産(純額)	22,060	17,956
その他	26,898	25,238
有形固定資産合計	1,708,017	1,763,584
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	15,329	15,329
投資その他の資産		
投資有価証券	278,454	297,987
保険積立金	186,241	190,620
繰延税金資産	22,170	10,357
退職給付に係る資産	91,561	107,884
その他	336,043	337,116
貸倒引当金	61,330	61,330
投資その他の資産合計	853,142	882,636
固定資産合計	2,576,489	2,661,550
資産合計	5,363,752	5,702,322

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	601,650	813,117
短期借入金	1,614,215	1,644,220
リース債務	8,823	8,200
未払費用	103,254	68,084
未払法人税等	81,070	75,074
未成工事受入金	136,651	104,196
工事損失引当金	9,400	17,400
賞与引当金	5,080	5,360
その他	186,878	167,504
流動負債合計	2,747,023	2,903,159
固定負債		
長期借入金	346,984	370,178
リース債務	15,350	11,579
繰延税金負債	3,315	10,184
退職給付に係る負債	136,968	135,279
役員退職慰労引当金	31,826	32,784
その他	4,729	4,729
固定負債合計	539,174	564,735
負債合計	3,286,198	3,467,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	597,994	742,742
自己株式	35,728	35,784
株主資本合計	2,099,774	2,244,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,026	19,466
為替換算調整勘定	25,246	29,506
その他の包括利益累計額合計	22,219	10,039
純資産合計	2,077,554	2,234,427
負債純資産合計	5,363,752	5,702,322

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,618,791	1,142,819
受取手形・完成工事未収入金等	854,785	<u>2,154,378</u>
未成工事支出金等	1,230,486	1,181,793
繰延税金資産	56,547	<u>36,790</u>
その他	29,552	121,512
貸倒引当金	2,898	2,928
流動資産合計	<u>2,787,263</u>	<u>3,026,365</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	331,661	320,871
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	571,626	<u>606,742</u>
土地	755,770	790,994
リース資産(純額)	22,060	17,956
その他	26,898	25,238
有形固定資産合計	<u>1,708,017</u>	<u>1,761,803</u>
無形固定資産		
採石権	12,666	12,666
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	<u>15,329</u>	<u>15,329</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	278,454	<u>296,688</u>
保険積立金	186,241	190,620
繰延税金資産	22,170	<u>10,352</u>
退職給付に係る資産	91,561	107,884
その他	336,043	<u>335,660</u>
貸倒引当金	61,330	61,330
投資その他の資産合計	<u>853,142</u>	<u>879,877</u>
固定資産合計	<u>2,576,489</u>	<u>2,657,009</u>
資産合計	<u>5,363,752</u>	<u>5,683,375</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	601,650	813,117
短期借入金	1,614,215	1,644,220
リース債務	8,823	8,200
未払費用	103,254	68,084
未払法人税等	81,070	69,683
未成工事受入金	136,651	104,196
工事損失引当金	9,400	17,400
賞与引当金	5,080	5,360
その他	186,878	166,460
流動負債合計	2,747,023	2,896,723
固定負債		
長期借入金	346,984	370,178
リース債務	15,350	11,579
繰延税金負債	3,315	10,184
退職給付に係る負債	136,968	135,279
役員退職慰労引当金	31,826	32,784
その他	4,729	4,729
固定負債合計	539,174	564,735
負債合計	3,286,198	3,461,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	597,994	730,231
自己株式	35,728	35,784
株主資本合計	2,099,774	2,231,956
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,026	19,466
為替換算調整勘定	25,246	29,506
その他の包括利益累計額合計	22,219	10,039
純資産合計	2,077,554	2,221,916
負債純資産合計	5,363,752	5,683,375

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

(訂正前)

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高		
完成工事高	927,065	1,543,566
兼業事業売上高	1,154,289	1,240,315
売上高合計	<u>2,081,355</u>	<u>2,783,882</u>
売上原価		
完成工事原価	842,651	1,231,882
兼業事業売上原価	853,134	906,930
売上原価合計	<u>1,695,786</u>	<u>2,138,812</u>
売上総利益		
完成工事総利益	84,414	311,684
兼業事業総利益	301,155	333,385
売上総利益合計	<u>385,569</u>	<u>645,069</u>
販売費及び一般管理費	1,341,779	1,381,181
営業利益	<u>43,790</u>	<u>263,887</u>
営業外収益		
受取利息	255	193
受取配当金	1,176	1,301
固定資産賃貸料	2,537	15,393
為替差益	38,611	4,395
持分法による投資利益	14,754	-
貸倒引当金戻入額	1,500	-
その他	15,470	3,884
営業外収益合計	<u>74,305</u>	<u>25,168</u>
営業外費用		
支払利息	11,593	11,281
持分法による投資損失	-	121
その他	8,946	3,459
営業外費用合計	<u>20,540</u>	<u>14,862</u>
経常利益	<u>97,555</u>	<u>274,193</u>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	997	454
投資有価証券売却益	2,499	-
特別利益合計	3,497	454
特別損失		
固定資産売却損	-	263
減損損失	-	7,856
投資有価証券売却損	103	-
特別損失合計	103	8,120
税金等調整前四半期純利益	100,949	266,527
法人税、住民税及び事業税	5,912	70,887
法人税等調整額	21,105	31,976
法人税等合計	27,018	102,863
四半期純利益	73,930	163,663
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,930	163,663

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	73,930	163,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,995	16,439
為替換算調整勘定	37,406	4,259
その他の包括利益合計	7,411	12,180
四半期包括利益	66,519	175,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	66,519	175,843
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(訂正後)

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高		
完成工事高	927,065	1,530,508
兼業事業売上高	1,154,289	1,240,315
売上高合計	2,081,355	2,770,824
売上原価		
完成工事原価	842,651	1,231,882
兼業事業売上原価	853,134	908,711
売上原価合計	1,695,786	2,140,593
売上総利益		
完成工事総利益	84,414	298,626
兼業事業総利益	301,155	331,603
売上総利益合計	385,569	630,230
販売費及び一般管理費	1 341,779	1 381,183
営業利益	43,790	249,046
営業外収益		
受取利息	255	193
受取配当金	1,176	1,301
固定資産賃貸料	2,537	15,393
為替差益	38,611	4,395
持分法による投資利益	14,754	-
貸倒引当金戻入額	1,500	-
その他	15,470	3,884
営業外収益合計	74,305	25,168
営業外費用		
支払利息	11,593	11,281
持分法による投資損失	-	2,876
その他	8,946	3,459
営業外費用合計	20,540	17,617
経常利益	97,555	256,598

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	997	454
投資有価証券売却益	2,499	-
特別利益合計	3,497	454
特別損失		
固定資産売却損	-	263
減損損失	-	7,856
投資有価証券売却損	103	-
特別損失合計	103	8,120
税金等調整前四半期純利益	100,949	248,932
法人税、住民税及び事業税	5,912	65,494
法人税等調整額	21,105	32,284
法人税等合計	27,018	97,779
四半期純利益	73,930	151,152
親会社株主に帰属する四半期純利益	73,930	151,152

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	73,930	151,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,995	16,439
為替換算調整勘定	37,406	4,259
その他の包括利益合計	7,411	12,180
四半期包括利益	66,519	163,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	66,519	163,333
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	100,949	266,527
減価償却費	106,840	101,891
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,250	-
賞与引当金の増減額(は減少)	106	280
工事損失引当金の増減額(は減少)	2,280	8,000
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	25,759	18,111
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	860	958
受取利息及び受取配当金	1,432	1,495
支払利息	11,593	11,281
為替差損益(は益)	38,611	4,395
その他の営業外損益(は益)	1,000	1,000
投資有価証券売却損益(は益)	2,396	-
持分法による投資損益(は益)	14,754	121
固定資産売却損益(は益)	997	190
減損損失	-	7,856
売上債権の増減額(は増加)	38,958	705,971
未成工事支出金の増減額(は増加)	10,865	18,161
たな卸資産の増減額(は増加)	3,382	31,554
仕入債務の増減額(は減少)	164,733	211,089
未払消費税等の増減額(は減少)	8,617	8,775
未成工事受入金の増減額(は減少)	180,097	32,454
その他の資産の増減額(は増加)	37,536	91,069
その他の負債の増減額(は減少)	52,911	71,995
小計	514,513	258,186
利息及び配当金の受取額	2,323	2,386
利息の支払額	11,536	12,206
法人税等の支払額	9,589	74,780
法人税等の還付額	14,438	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	510,149	342,786

(省略)

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	100,949	248,932
減価償却費	106,840	103,672
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,250	-
賞与引当金の増減額(は減少)	106	280
工事損失引当金の増減額(は減少)	2,280	8,000
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	25,759	18,111
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	860	958
受取利息及び受取配当金	1,432	1,495
支払利息	11,593	11,281
為替差損益(は益)	38,611	4,395
その他の営業外損益(は益)	1,000	1,000
投資有価証券売却損益(は益)	2,396	-
持分法による投資損益(は益)	14,754	2,876
固定資産売却損益(は益)	997	190
減損損失	-	7,856
売上債権の増減額(は増加)	38,958	691,869
未成工事支出金の増減額(は増加)	10,865	18,161
たな卸資産の増減額(は増加)	3,382	31,554
仕入債務の増減額(は減少)	164,733	211,089
未払消費税等の増減額(は減少)	8,617	7,730
未成工事受入金の増減額(は減少)	180,097	32,454
その他の資産の増減額(は増加)	37,536	91,069
その他の負債の増減額(は減少)	52,911	71,993
小計	514,513	258,186
利息及び配当金の受取額	2,323	2,386
利息の支払額	11,536	12,206
法人税等の支払額	9,589	74,780
法人税等の還付額	14,438	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	510,149	342,786

(省略)

【注記事項】

(訂正前)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(省略)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,543,566	857,319	178,010	2,578,897	204,984	2,783,882	-	2,783,882
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,484	77,283	455	79,223	12,802	92,025	92,025	-
計	1,545,050	934,603	178,466	2,658,121	217,786	2,875,908	92,025	2,783,882
セグメント利益又は損失()	190,777	162,512	9,766	343,523	14,968	358,492	94,604	263,887

(注)(1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2)セグメント利益又は損失の調整額94,604千円には、セグメント間取引消去1,334千円、各報告セグメントに配分していない全社費用95,939千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(省略)

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	117円25銭	259円57銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	73,930	163,663
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	73,930	163,663
普通株式の期中平均株式数(千株)	630	630

(省略)

(訂正後)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(省略)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,530,508	857,319	178,010	2,565,839	204,984	2,770,824	-	2,770,824
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,484	77,283	455	79,223	12,802	92,025	92,025	-
計	1,531,992	934,603	178,466	2,645,063	217,786	2,862,850	92,025	2,770,824
セグメント利益又は損失()	177,719	160,731	9,766	328,684	14,968	343,652	94,606	249,046

(注)(1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

(2)セグメント利益又は損失の調整額94,606千円には、セグメント間取引消去1,334千円、各報告セグメントに配分していない全社費用95,940千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(3)セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(省略)

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	117円25銭	239円73銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	73,930	151,152
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	73,930	151,152
普通株式の期中平均株式数(千株)	630	630

(省略)

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成30年10月15日

サイタホールディングス株式会社

取締役会 御中

如水監査法人

指 定 社 員 公認会計士 松尾 拓也 印
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員 公認会計士 内田 健二 印
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサイタホールディングス株式会社の平成29年7月1日から平成30年6月30日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成29年10月1日から平成29年12月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成29年7月1日から平成29年12月31日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サイタホールディングス株式会社及び連結子会社の平成29年12月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成30年2月13日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
- 2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれておりません。